



令和5年度 舟入小学校 学校評価のまとめ

1 学校評価の目的

(1) 学校運営の改善、教育の質の向上

今年度の本校の教育活動について、内部評価・学校関係者評価・外部評価を行い、問題点や課題等をつかみ、今後の学校運営の改善を図る。より質の高い教育を行っていくための資料としたい。また、前年度の結果及びそれを踏まえた今年度の改善方策の変化を見る。

(2) 開かれた学校づくりと信頼される学校づくり

学校評価は、本校の子どもたちの成長・発達を促すためには、いかなる活動が大切なのか、実際に展開されている活動が子どもの成長・発達に役立っているかを診断し、活動のどこに問題があり、どのように改善すべきか、できる限り客観的な判断を下すのに役立てていきたい。

2 アンケート対象者

教職員・児童・保護者・地域住民（区会関係者・長寿会＝スクールガード等）

3 アンケート実施・調査・分析

令和5年12月中旬～令和6年2月中旬

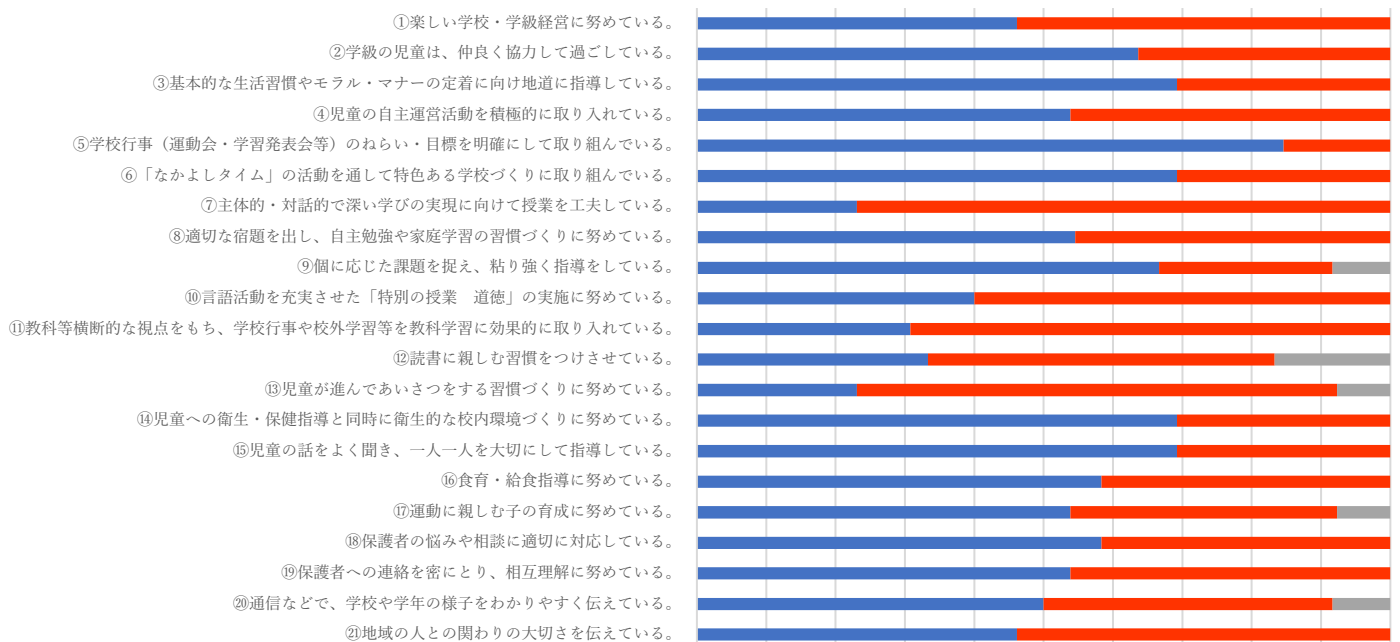
4 アンケート結果公表について

2月22日（木）の「学校評議員会」と、同日に行った授業公開に合わせて行った「保護者説明会」において、説明・報告をした。

5 本アンケートの集計結果をもとにした学校評価（教職員による自己評価）の結果

令和5年度 学校評価アンケート(教職員自己評価)回答集計一覧

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



■ 思う ■ 少し思う ■ あまり思わない ■ 思わない ■ 分からない

6 今後に向けて

5で示した学校評価をもとに、令和6年度の学校教育活動の重点目標を決定していく。